取り扱い説明書

Ver.2.4

目次

重要	かならずお読みください2	2
動作理	睘境 4	ł
基本(の使い方5	5
管理	サーバーの画面と機能の説明7	7
1.	ログイン画面7	7
2.	ホーム画面7	7
3.	ホーム画面のコンピューター一覧7	7
4.	コンピューターの詳細画面)
5.	ADEC 消去証明書11	L
6.	ホーム画面のまとめ操作について12	2
7.	グループ管理画面13	}
8.	管理者画面15	5
9.	その他15	5

重要 かならずお読みください

クライアントプログラムに関する注意/制限事項

- 第去方式はご利用のコンピューターの機種や内蔵ドライブの種別によって自動選択されます。2021夏モデル以降のLet'snoteは内蔵のパナソニックディスク消去ファームウェアによる消去が選択されます。それ以外の機種ではハードディスクドライブのみの構成は1回上書き消去、SSDが1台以上含まれる場合は3回上書き消去が選択されます。消去方式を手動で選択することはできません。詳しくはTRUSTWIPEクライアントプログラム取り扱い説明書をご覧ください。
- 内蔵の SSD/ハードディスクドライブが対象です。USB 接続等の外付けドライブや SD カード、USB メモリ等は消去の対象にはなりません。
- 消去する内蔵ドライブの数量に制限はありませんが、管理サーバーおよび ADEC の消 去証明書に表示/記載されるドライブは 3 台までです。
- OPAL 等の自己暗号化されたドライブは消去の対象外です。
- ドライブ内のリカバリー領域も消去されます。消去後にコンピューターを再利用する場合 はあらかじめリカバリーメディア等をご用意ください。
- TRUSTDELETE Biz パナソニック版がインストールされているコンピューターでは本プロ グラムによる消去ができません。あらかじめ TRUSTDELETE Biz パナソニック版をアンイ ンストールしてください。
- ドライブの容量や台数、ドライブの損傷状態により消去時間が数時間を要します。消去 作業に際して時間の余裕を考慮して実施してください。
- ドライブの損傷やハードウェアの仕様により、消去が正常に開始しない、または消去開始しても終了しない場合があります。すべてのコンピューターで動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- 消去の実行中または完了時の画面に表示される時刻はコンピューターのシステムクロックの時刻を表します。
- 内蔵ドライブを2台搭載する一部のLet'snoteでは本製品をご利用いただくことができません。動作対象外の機種は管理サーバーのサポートメニュー内の「よくあるご質問」をご確認ください。
- 2021 夏モデル以降の Let' snote を除き、以下のいずれかに該当する場合、本製品は ご利用になれません。

・BIOS メニューのセキュアブートの設定で[MS only]を選択している場合

・Let'snote の Secured-core PC モデル(2019 秋冬モデル~2021 春モデル)

これらの設定で消去を実行するための対応方法は管理サーバーのサポートメニュー内 の「よくあるご質問」をご確認ください。

- 消去の開始時に BIOS パスワードの入力を求められる場合があります。
- 消去が完了しても BIOS パスワードは自動で初期化されません。コンピューターを再利 用する場合は、BIOS 設定画面でパスワードを初期化することをお勧めします。
- 消去実行の際、コンピューターのシャットダウン時に Windows アップデートが実行される 場合があります。この場合、画面の表示に従ってください。
- 「Windows セキュリティ」の「デバイスセキュリティ→コア分離」で「メモリ整合性」をデフォ ルトのオフで使用してください。詳細は Microsoft のウェブサイトを参照してください。
- 2021 夏モデル以降の Let' snote の機種によってはプログラムをインストールする前に BIOS のアップデートが必要な場合がございます。詳しくはサポートページをご確認ください。

動作環境

■管理サーバー アクセス環境

Microsoft Edge Google Chrome

■消去用クライアントプログラムのシステム動作環境

クライアントプログラム対応 OS

Microsoft Windows 11 64 ビット (Windows 11 Home, Windows 11 Pro, Windows 11 Enterprise) Microsoft Windows 10 64 ビット (Windows 10 Home, Windows 10 Pro, Windows 10 Enterprise) インストールと実行には管理者権限が必要 2021 夏モデル以降の Let' snote を除き、セキュアブートの設定で[MS only]または「デフォルトの 鍵をインストールする(Device Guard)」を選択している場合、本アプリケーションは動作しません

■ハードウェア CPU:1GHz 以上を推奨(ARM アーキテクチャーには対応しておりません) メモリ(RAM):2GB 以上を推奨 100MB 以上のハードディスク空き容量

本ドキュメント内の機能名称または図は製品のバージョンにより実際の名称またはデザインと異なる場合があります。

Microsoft Windows, Microsoft Windows 11, Microsoft Windows 10, Microsoft Edge は、米国 Microsoft 社の米国およびその他の国における登録商標です。QRコードは(株)デンソーウェーブ の登録商標です。本文中のその他の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

基本の使い方

本システムは消去対象となるコンピューターにインストールするクライアントプログラムとそれを一 括で管理するための管理サーバーで構成されています。

本ドキュメントは管理サーバーに関する取り扱い説明書です。クライアントプログラムの操作方法 は TRUST WIPE クライアントプログラム取り扱い説明書をご活用ください。

コンピューターを消去するまでの主な手順は以下の通りです。

- 1. まず本ドキュメントの 7 ページ以降を参照して管理サーバーにログインして、管理者メニュー でシリアル番号を確認してください。
- 2. 管理サーバーの「サポート」メニューでクライアントプログラムをダウンロードできます。
- 3. 組織内のコンピューター利用者にクライアントプログラムと以下の情報を通知してください。
 - インストール後の登録に必要なシリアル番号
 - グループ機能によって部署ごとの管理を実施する場合は該当するグループ ID(詳細は 7.グループ管理画面の項を参照)
 - 備考欄を利用してコンピューターや利用者の補足情報を収集する場合はその指示
 - 2021 夏モデル以降の Let' snote で BIOS アップデートが必要な機種はアップデート方法
- 4. コンピューターの利用者にクライアントプログラムのインストールと登録作業を依頼します。
- 5. 管理サーバーで登録されたコンピューターを確認します。
- コンピューターに対して消去の許可を実行します。1 台単位でも複数台数を選択して一括で 許可することもできます。詳細は本ドキュメントの各項を参照してください。
 ※消去許可を実施する際は対象となるコンピューターが正しいか入念に確認してください。
- 7. コンピューターの利用者に消去を許可したことを通知します。このとき以下の注意事項をお伝 えください。
 - 消去を開始するとドライブ上のデータがすべて消去されること。必要なデータはあらかじめバックアップすること。
 - 消去実行後はコンピューターのドライブ内のリカバリー領域も消去されるため、コンピュ
 ーターに同梱の取扱説明書等を参照して、あらかじめリカバリーメディアを作成すること。
 - コンピューターをインターネットにつないだ状態で作業すること。
 ※2021 夏モデル以降の Let' snote は有線 LAN による接続をお勧めします。
 - ノートパソコンの場合、必ず AC アダプターにつないだ状態にしておくこと。
 - 消去開始直後の再起動時に BIOS パスワードを求められたら、パスワードを入力して消 去の開始を確認すること。
 - 消去中は電源を切らないこと。

● メーカー、機種によっては消去の完了までに数時間を要することがあること。

コンピューターの消去後に利用者がスマートフォンで完了画面のQRコードを送信すると、管理サーバーのステータスが「消去完了」になります。ホーム画面で対象のコンピューター名をクリックして詳細画面に進み、ステータスレポートで消去作業のサマリーを確認できます。また、同画面からADECの消去証明書を発行することができます。
 ※2021夏モデル以降のLet'snoteの場合、有線LANに接続して消去を行うと、完了画面のQRコードが表示されずにシャットダウンして終了します。管理サーバーのステータスが「消去完了」になりますので、ホーム画面で対象のコンピューター名をクリックして詳細画面に進み、ステータスレポートで消去作業のサマリーを確認できます。また、同画面からADECの消去証明書を発行することができます。QRコードの完了画面が表示された場合は、スマートフォンでQRコードを送信してください。

各画面の機能の詳細は7ページ以降をご覧ください。

管理サーバーの画面と機能の説明

※ユーザー登録時に提供されたログイン ID とお客様ご自身が設定したログインパスワードをご用 意ください。

1. ログイン画面

URL: https://onebe.trustwipe.com/ ブラウザで上記のURLにアクセスしログインIDでログインしてください。

2. ホーム画面

ログイン後に最初に表示される画面です。初回ログイン時は図のように登録されているコン ピューターがありません。

	コンピューター協会
	✓ □ MERAFROE
- 最大先形版 25件 マ チェックしたコンピューターををまとめて	* 1 07
コンピューターが思ったりません。	4小工通所 🖸
[編]数:0(+)] << 漢章 1 風心>>	
	■大先回版 [25日 v] チェックしたコンピューターををまとめて コンピューターが残ったりません。 [編成:0(-1)] << 変章 1 集む>>

3. ホーム画面のコンピューター一覧

クライアントプログラムをインストールしたコンピューターの登録が完了するとホーム画面に一 覧で表示されます。

	MAR NINAABA
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ F コンビューターも グループ ステークス MRM (100) 単原 第五世 (100) 第二日 第二	- R
コンビューター名 グループ ステークス 副体理(日時) 田川 第広部連 2012x10P-00+0000 全体管理 2021-11-12-01-49-27 ロ 計算用中 いいの目 2013x10P-00+0000 空化管理 2011-11-12-01-49-27 ロ 計算用中 いいの目 2014x10P-00+0010 グループ1 計畫前用 2011-11-12-01-49-49 ロ 計算用中 2014x10P-00+0010 グループ2 2011-11-12-01-49-49 ロ 計算用中	大道役口
Definition 会体管理 2021-11-13 03:49:27 工作用中 Definition グリーブ5 過去新可 2021-11-13 03:49:27 正常用中 Definition グリーブ5 過去新可 2021-11-13 03:49:27 正常用中 Definition グリーブ5 過去新可 2021-11-13 03:49:49 正常用中 Definition グリーブ5 過去新可 2021-11-13 03:49:49 D 正常用中	
CELERIDE-INTICIES グループ1 時古第四 2021-11-12-01:00:37 □ 第四中 CELERIDE-INTICIES グループ1 時古第四 CELERIDE-INTICIES グループ1 時古第一 CELERIDE-INTICIES グループ1 時古第一 CELERIDE-INTICIES グループ1 時日 CELERIDE-INTICIES グループ1 (CELERIDE-INTICIES) CELERIDE-INTICIES グループ1 (CELERIDE-INTICIES) CELERIDE-INTICIES グループ1 (CELERIDE-INTICIES) CELERIDE-INTICIES グループ1 (CELERIDE-INTICIES) CELERIDE-INTICIES グループ2 (CELERIDE-INTICIES) CELERIDE-INTICIES (CELERIDE-INTICIES) CELERIDE-INTICIES CELERIDE-INTICIES CELERIDE-INTICIES CELERIDE-INTICIES CELERIDE-INTIC	
Anternative du- to construct a second D the	
DEFINITION DEFINITION	
(昭和:3 (1-3)) << (第3 1 進行 >>	

① コンピューター名:登録時のコンピューター名です。コンピューター名をクリックすると詳細画面 が表示されます。

※コンピューター名は最大 15 文字まで表示され、16 文字以上は省略されます。

- ② グループ:コンピューターが所属しているグループを表示します。
- ③ ステータス:消去作業のステータスが以下のように表示されます。

ステータス	状態
消去許可	消去許可を付与していて消去実行が可能な状態
消去中	コンピューターの消去が進行中
消去完了	コンピューターから消去の完了通知を受領
消去完了 ·証明書発行申請中	ADEC の消去証明書を発行依頼済み
消去完了 ・証明書発行済み	ADEC から消去証明書が発行済み

- ④ 最終履歴日時:作業や進捗が発生した直近の日時が表示されます。
- ⑤ 選択チェックボックス:消去許可や登録解除など、なんらかの操作対象となるコンピューターを 一覧から選択するためのチェックボックスです。
- ⑥ 消去認証:コンピューター側の消去プログラムで消去の実行を許可するための機能です。ここで「許可中」となっているコンピューターのみが消去可能な状態です。青い「切り替え」をクリックすることで「許可中/不許可中」を変更します。
- ⑦ 一括操作:一覧から複数のコンピューターを選択し、消去認証や証明書発行などの操作をまとめて実行する機能です。詳細は「6.ホーム画面のまとめ操作」を参照してください。
 ※登録中のコンピューターを解除する場合もこの機能を利用します。
- ⑧ 検索機能:一覧から任意のコンピューターを検索して表示します。プルダウンから条件を指定して検索すると一致するコンピューターが表示されます。また「解除済みを含める」を選択すると登録解除したコンピューターも表示できます。
 ※登録解除済みのコンピューターは左側にゴミ箱アイコンが表示されます。
 ※検索にヒットした数が画面中央下部の「総数」に表示されるので、例えば消去完了したコンピューターが何台かを簡単に調べることができます。

①②③④はソートの対象です。それぞれのタイトルバーをクリックすることでそれをキーとして、昇 順または降順に並べ替えることができます。「表示をリセット」をクリックすると初期状態の並びに 戻ります。グループをキーにする場合、グループの名称ではなくID番号の順番となります。

4. コンピューターの詳細画面

上記①でコンピューター名をクリックするとこの画面が表示されます。

17-44 	●金融 ホーム 詳細情報			
Constantial Constantial Constantial Constantial Constantial Constantial Constantial	※ADD2 コンピューター名: 用用グルーク: スタータス: (3) 用和: スーカー: 日本: フロクラムWer で、2 短期日時: で、2	ANTI-0 Solution Solution ADARTY CONSTRUCTION Solution Solution CS Solution Solution AMSUNCCOrporation CS AMSUNCKOV1015 AMSUNCKOV102564800 COB07 / Service AMSUNCKOV102564800 COB07 / Service AMSUNCKOV102564800 Solution AMSUNCKOV102564800 Solution AMSUNCKOV102564800 Solution AMSUNCKOV102564800 Solution AMSUNCKOV102564800 Solution	2 000515(0025_3800_1107_6780.)	((1829)/6) / 228-46-00
	NEW (8)			
	2021 10 21 01 25 44	X	Net Set	
	2021-10-21 01 24:05	消光期行中	a notice of the second	
	2021-10-21-01-23-45	画点抖可		

詳細情報の表示項目

- 消去認証:コンピューター側の消去プログラムで消去の実行を許可するための機能です。ここで「許可中」となっているコンピューターのみが消去可能な状態です。青い「切り替え」をクリックすることで「許可中/不許可中」を変更します。
 ※ホーム画面の消去認証と連動しています。
 ※登録解除後は許可の切り替え操作ができません。「登録解除済み」と表示されます。
- ② 所属グループ:このコンピューターを任意のグループに割り当てることで部署単位での管理を可能にします。部署別の管理が不要な場合は空白のままでも支障ありません。プルダウンから任意のグループを選択して「設定保存」をクリックします。詳しくは 7.グループ管理画面の項をご覧ください。
- ステータス:消去作業のステータスを表します。
 ※ホーム画面のステータスと連動しています。
- ④ ステータスレポート:消去許可日時や承認者、消去方式および開始/完了日時、コンピューターのハードウェア情報が表示されます。
 ※消去の完了日時は機種によって以下のように表示が異なります。
 - パナソニックディスク消去ファームウェア搭載の 2021 夏モデル以降の Let' snote: 実際に コンピューターが消去完了した日時を表します。
 - それ以外の機種:消去完了後に QR コードをスマートフォンで送信した日時を表します。 ※いずれも ADEC 消去証明書にはステータスレポートの消去完了日時が記載されます。

- ⑤ 備考:コンピューターや利用者の補足情報を50文字以内で入力できます。クライアントプログ ラムで登録時に入力した文字列はここに表示されます。(空白のままでも支障ありません)
- ⑥ コンピューター情報:メーカー、型番、製造番号のほか、搭載ドライブの情報を最大3個まで表示します。
 ※ここにはクライアントプログラムの登録時の情報が表示されます。
 ※消去実行の直前にコンピューターの製造番号や搭載ドライブに変更が検知された場合のみ変更情報が赤文字で表示されます。(ドライブの交換、ドライブの新規追加または取り外し、コンピューターのメインボード交換等に伴う製造番号の変更等に対応)
- ⑦ プログラムバージョン:ご利用のクライアントプログラムのバージョン番号です。 ※バージョン番号の末尾に「+」が表示されているコンピューターはパナソニックディスク消去 ファームウェア搭載の 2021 夏モデル以降の Let'snote を表します。同モデルは消去方式や 消去完了時の操作が異なりますが、管理サーバー上の操作は同じです。詳しくは 3 ページ、6 ページ、および TRUST WIPE クライアントプログラム取り扱い説明書をご覧ください。 登録日時:このコンピューターがサーバーに初回登録された日時です。
 - ステータス 状態 消去許可 消去許可を付与していて消去実行が可能な状態 消去不許可 消去許可が付与されていないため消去が実行不可能な状態 消去実行中 コンピューターの消去が進行中 消去完了報告※1 QRコードまたは有線 LAN による消去の完了通知を受領 証明書発行依頼 ADEC の消去証明書を発行依頼済み 証明書発行※2 ADEC から消去証明書が発行済み 端末解除 手動または再登録等の操作で登録解除済み
- ⑧ 履歴:履歴欄には以下の情報が時系列で表示されます。

※1 ステータスが「消去完了報告」まで進むと「証明書発行」リンクが表示されます。

消去完了報告の日時は実際にコンピューターのドライブの消去が完了した日時ではありません。 完了後に QR コードをスマートフォンで送信した日時、または有線 LAN 経由で消去完了報告を受 信した日時を表します。この段階でステータスレポートの表示が可能になります。 ※2 ステータスが「証明書発行」になると、「証明書を表示」リンクが表示されます。

5. ADEC 消去証明書

TRUST WIPE を利用して内蔵ドライブの消去が完了したコンピューターは、ADEC(データ適正 消去実行証明協議会)のデータ適正消去実行証明書の発行対象となります。ホーム画面の ステータスに「証明書発行済み」、またはコンピューターの詳細画面内の履歴に「証明書発行」 と表示されたら、ADEC の消去証明書をダウンロードすることができます。履歴の最上行に表 示される「証明書を表示」をクリックしてください。

7	一》 建正布索关门 能明著
Fーク通正統当業行証明 7、本協議会所超語した。 ロ結果を下記の通り証明。	Q機会(現時:ADRC Drosentoe of Data facer Centifies データ消生シフトウムアおよび消土単直音により実成され します。
時来パソコン情報	and the second se
ノーカー名/型倉	Finance Connection Lot of FFRENCH STERRY 1-13
製造書件(シミアル)	ACCESSION OF THE OWNER OWN
147+6/\$284/R#)	IR MERCE
科大博 戰	
AT BRANK	SARID LINES
Sector Sector	##55 I
	1
明長いたり世々で構築	メーカー名 1 ジェアムコナ 日本クト後近自社
	リアトウムダム こうサンムノスダイルズ検索アナーデオ
	ERF # Control and
	BORN R T CALVER THE THE
100	Raha i IRRA
#6 7 /10 5	 第五方法 1回戸本 第日子 1回戸本 第日子 1回2013 2016 1011 第日子 1022017 2016 101

※ADEC 消去証明書の発行は消去ライセンスとは別のライセンスのご契約が必要です。 ※消去証明書の発行は通常、1台分でも数分間を要します。複数台の証明書を一度に発行 する場合や ADEC のシステムが混雑している時間は発行までに1時間以上かかる場合があ ります。時間をおいて管理画面のステータスを確認するようにしてください。

※ADEC の仕様により、同一コンピューター内に3台以上のドライブが搭載されている場合で も、消去証明書に記載されるドライブ情報は3台までとなります。あらかじめご了承ください。 ※プログラムのインストール後に搭載ドライブに変更が生じた場合、消去証明書には実際に 消去されたドライブ情報が記載されます。

※登録解除の前に消去が完了ステータスになったコンピューターは解除後でも消去証明書 の発行およびダウンロードが可能です。

6. ホーム画面のまとめ操作について

1 台単位で消去の許可や証明書の発行、ダウンロード等を行う場合、詳細画面から操作しま す。一方、複数台のコンピューターに対して同じ操作を一括で行う場合や任意のコンピュータ ーを登録から解除するにはホーム画面のまとめ操作機能を利用します。

まとめ操作を利用すると選択した 1 台/複数台のコンピューターに対して、消去の許可、消去の不許可、グループの変更、証明書の発行、証明書のダウンロード、登録解除を一括で適用 できます。

n-4 Hove	ホーム コンビューター一覧						3>ビューター由数 A	(WW) NRVANESAN
OND-ONES GROUP ADMIN	(#F809;)		● ×678	副用マ チェックしたコン	K2-9	ーセモネとめ		東行
ACANY	コンピューター名	71-7	ステータス	最终就型白羚	湖府	第五武道	网络萨印	
世間一下	DESIGN/RUHILIM	全体管理		2021-11-12-03:49:27		本許坦中	消去于许可	
also as	CESCOMMUNICAN	グループ1	调查探讨	2021-11-12 03-49:37	0	100	ジルージョ史	
100007	DODGO-LWLDS	ウループ2		2021-11-12-03-49-48	G	100 H	建物業ダウンロード 単語構成	

操作したいコンピューターの選択チェックボックスをオンにして、プルダウンから適用したい操 作を選択し、「実行」ボタンをクリックします。

※「すべて選択」をチェックすると画面に表示中のすべてコンピューター(最大 50 台)に対してまと め操作を適用します。2 ページ目以降のコンピューターは含まれません。ページごとに操作を繰り 返してください。

※証明書の発行は1台につき数分を要します。50台を選択して証明書発行を一括で行うと、すべての証明書が完成するまでに5時間以上を要する場合があります。ご注意ください。

※証明書発行は消去完了状態のコンピューターが対象です。完了状態でないコンピューターを選択しても発行できません。

※証明書ダウンロードは証明書発行済みのコンピューターが対象です。

※まとめ操作から証明書ダウンロードを実行すると、選択した台数分の(複数枚の)証明書 PDFを ひとつの ZIP ファイルとして生成します。以下のメッセージが表示されたらリンクをクリックして ZIP ファイルをダウンロードしてください。ZIP ファイルは 24 時間後に自動で削除されますが、再度ダウ ンロードからやり直すことができます。

① 証明書の準備ができました。こちらのリンクよりダウンロードしてください。【2021-04-23 11:32:49】 ファイルの有効期限は24時間で、自動的に削除されます。 今すぐ削除する場合は、こちらのリンクをクリックしてください。

7. グループ管理画面

グループ管理機能を使うことで社内のコンピューターを所属部署別に分類し、各部署(グループ)の責任者による個別管理が可能です。

※組織内のすべてのコンピューターを1名または限られた管理者が一元管理する場合、本機能の設定は必要ありません。

※コンピューターの登録時にグループ指定がない場合、全体管理の配下に登録されます。

● 運用例



● 全体管理者とグループ管理者の権限の違い

	全体管理者	グループ管理者
操作対象	すべてのコンピューター	グループ内のみ
消去の認証(許可/不許可)	0	0
管理者の登録、削除	0	×
グループの作成、編集	0	×
所属グループの変更	0	×
詳細画面の備考の入力	0	0
証明書発行	0	×
証明書ダウンロード	0	0
登録解除	0	×
ステータスレポート閲覧	0	0

管理者の登録方法

利用開始時は全体管理者が 1 名のみ登録されています。全体管理者の ID でログインし、グルー プ管理画面上部の「管理者一覧」で管理者を新規に登録できます。

新規登録ボタンをクリックして表示される画面で、ログイン ID、ログインパスワードを入力し、プル ダウンから管理者の所属を選んで「登録」ボタンを押します。

※ログイン ID は半角英数字で8 文字以上をご利用ください。

※パスワード は英小文字、英大文字、数字、記号(^{~!@#\$%^}&*()_+¥|][[<>.,/?`)の内から少なくとも 3つの文字種を含む 8 文字以上の文字列を入力してください。

※全体管理者とグループ管理者は合計で 50 名まで作成可能です。

※すべての管理者をグループ管理者にすることはできません。全体管理者が最低1名必須です。

管理者の削除方法

削除したいログイン ID の右端にチェックを入れて、「削除する」ボタンをクリックします。

※現在ログインしているログイン ID は削除できません。別の全体管理者アカウントでログインしな おしてから任意の ID を削除してください。

※ユーザー登録時に発行された全体管理者の ID は削除できません。

グループの登録や編集方法

利用開始時に 10 個のグループがあらかじめ用意されています。グループは最大で 50 個作成で きます。グループの作成、編集、削除は、全体管理者の ID でログインし、グループ管理画面下部 の「グループー覧」で行います。

新たにグループを作成するには[新規登録]ボタンを押して登録画面でグループ名称を入力して登録ボタンをクリックします。グループ名称は 25 文字以内で設定できます。

グループの名称変更はグループ名をクリックして編集画面で名称を変更して保存してください。

グループを削除するときは不要なグループの右端にチェックを入れて「削除する」ボタンをクリック します。「全体管理」は削除することができません。

コンピューターを任意のグループに移行する方法

- コンピューター側のクライアントプログラムの登録時に登録画面の「グループ ID」のプルダウンから1-10のグループを選択する。この数字はグループ名称ではなくグループー覧画面の左に表示されているID(1-10の数)を表します。登録画面で空白のまま指定なしで登録するコンピューターは全体管理所属となります。クライアントプログラムでは11以降のIDのグループを選択することはできません。
- ホーム画面でグループ移行したいコンピューターを一覧から選択して一括操作でグループ変 更する。
- 詳細画面のプルダウンで移行先グループを選択して保存する。

8. 管理者画面

主に契約情報を確認する画面です。

	管理者	
	アドミニストレータ設定 ① 代表数メールアドレス(確認): taraka@jubcdefg.co.jp 概要算符 (確認):	
215-4 Larcon	インストール活相 シリアル専用 ARC01234	
P 12272+	疑約情報 3 4 液ホライセンス語: 60 / 100 証明書発行权数: 96 / 100	
	(Carry) Only, in. 8 spin report	(*)

- ① アドミニストレータ設定:初期状態ではご契約時に登録したメールアドレスが表示されます。
- ② インストール情報:クライアントプログラムのインストール時に必要なシリアル番号です。
- ③ 消去ライセンス数:消去実行可能な残数/消去の契約回数
- ④ 証明書発行枚数:消去証明書が発行残数/消去証明書の契約枚数
- 9. その他

登録台数と契約数について

契約数を超えてコンピューターを登録することは可能です。コンピューター側で消去を実行した回数をカウントするため、契約数を超過して消去を実行することはできません。また消去を許可しても実際にコンピューター側で消去が実行されなければ、契約数を消費することはありません。

消去を一度実行したあとにもう一度消去する場合の注意点 同一アカウント(同一シリアル番号)内で1台のコンピューターを重複して登録することはでき ません。消去を実行後に、同じコンピューターを再セットアップして再び登録する場合は、ステ ータスが消去中、消去完了に関わらず、そのコンピューターをいったん登録解除してください。

管理サーバー上でコンピューターの登録完了後に、クライアントプログラムを起動すると登録 画面が表示されることがあります。この場合、コンピューターがインターネットに接続している ことを確認の上、もう一度「オンラインで登録」ボタンを押してください。